

臨床腫瘍センターだより

第68号(2014年10月22日発行)



新臨床腫瘍センター長 佐治重衡先生

みなさま、はじめまして。

10月1日より、福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター長を拝命いたしました佐治です。 どうぞよろしく御願いいたします。

当院の臨床腫瘍センターは、がん診療連携拠点病院 としての基本骨格でもある重要なセンター部門で、 多くの専門領域の医療者が集まって形づくられています。 先代の石田卓先生のご尽力により、化学療法部門、 緩和ケアチーム、相談支援チーム、院内がん登録、がんプロ支援などが専門性を発揮しつつ活動しています。

一方、次々と進む新規抗がん薬の開発、治療法の変化、 医療経済の問題、社会情勢の変化などから、拠点病院に 求められるものが少しずつ変化してきています。 これらに対応しつつ、次の10年、50年を見据えた 医療機関・教育機関としての発展を目指していきたいと思 います。





2014年9月外来化学療法センター利用状況

		T	
血液内科	22	婦人科	37
消化器内科	17	小児科	18
肝胆膵·移植外科	18	泌尿器外科	9
呼吸器外科	16	皮膚科	17
消化管外科	36	リウマチ・膠原病内科	5
乳腺外科	109	内分泌・甲状腺外科	4
呼吸器内科	36	その他	24
		合計	368

臨床腫瘍セミナー

来月の臨床腫瘍セミナーは 佐治先生です。



日 時:11月18日(火)18:00~19:00

場 所:11号館 第2臨床講義

※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します